

学校だより

【平成二十三年度 二月号】

薩摩川内市立 西山小学校

あすなろ

気をつけて 細い道からの 飛び出しを

六年 中村 加依秀 六年中川 敦

日記指導

ここに子どもが書いた日記とそれに対する担任のコメントがあります。

校長 長田 郁郎

せんこう花火
今日、バレーの帰り道、ほくは車の中でせんこう花火を見ました。そのせんこう花火とは、雨が車のガラスにあたった時の雨がはじけているものです。先生はそう思いますか。こんど先生も見てみてください。

素晴らしい感じ方だ。先生も次の雨の日に見てみたいと思います。それより、これを線香花火に感じた〇〇君がすばらしい！

いかがでしょうか。子どもが書いてくる日記は、担任にとっては宝物に等しいものです。

誤字を訂正したり、表現方法を直してあげたり、国語の力を付けるだけでなく、子どもが何に興味を持っているのか、家でどんな生活をしているのか、何に悩み何を感じているのかなど学校だけでは分からない子どもの多様な姿を知ることができるからです。子供と担任の大事なコミュニケーションの一つなのです。

ガラスにはじける雨を線香花火と感じる子どもの感性のすばらしさ、そして、その文章に感動し、「コメントを入れる担任」このような子どもと先生の小さな毎日のやり取りの積み重ねが、学校教育を象徴しているのではないのでしょうか。

私自身、昔を振り返ると、「忙しなかまは、このような子ども感性を見過し、花丸をするだけの日記指導になっていたかも知れないと今更ながら反省しているところです。

給食試食会 2/10



学校保健委員会 2/10

給食試食会の後、学校保健委員会が開催されました。保健面・体力面の反省や生活習慣と健康についての学習を親子で行いました。特に健康に過ごすための食事は「まごはやさしい」の言葉を目安に料理をするということを知りました。(例えばⓂは豆類 Ⓟはゴマ)

英語劇「大きなカブ」



英語活動の授業の様子です。ALTのリックさんの指導の下、全員で「おおきなカブ」の英語版の劇をしているところです。みんなの表情が非常ににこやかでとても楽しそうです。小学校段階の英語活動のねらいは、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませることです。

ICT機器を活用した授業



各学校に電子黒板やデジタル大型TVが入っていますが、これは電子黒板を使った授業の様子です。6年の社会科の授業で日本国憲法を学習しているところです。特に子どもたちの授業への集中力や興味・関心を高めるためにICT機器は有効です。

クラブ活動



クラブ活動の時間に子どもたちと先生方と一緒にグラウンドゴルフをしました。子どもたちの設定したとんでもないコースに先生方は悪戦苦闘していましたが、この日はいつも以上に学校に大きな歓声が響いていました。

3月行事予定

- 4日(日) お別れ歩こう会
- 5日(月) 移動図書館
- 7日(水) 学校・学級PTA
- 9日(金) お別れ遠足・会食
- 13日(火) 命を大切に作る心を育む日 海星中卒業式
- 16日(金) 卒業式予行
- 18日(日) 地域美化清掃
- 20日(火) 【祝】春分の日
- 21日(水) 卒業式準備
- 22日(木) **卒業式**
- 23日(金) 修了式
- 24日(土) ~4月5日(木) 春休み
- 24日(土) 地域・PTA合同送別会 (期日変更の可能性有り)
- 28日(水) 離任式



第3回薩摩元気塾 1/23



青瀬小・海星中の卒業生、川畑美佳さん(南日本新聞社勤務)を講師に、第3回薩摩川内元気塾の講演会を開催しました。新聞記者としての仕事の魅力や自分の小学生・中学生の頃の話に、参加した子どもたちは我が郷土の先輩を身近に感じ、大きなあこがれをもって聴き入っていました。

PTA薪採り 1/21

寒い中、早朝よりたくさんの地域の皆様にご協力いただき、恒例の薪採りをおえることができました。収益はPTA活動費として使わせていただきます。本当にありがとうございます。



学校関係者評価結果を裏面に掲載していますのでご覧ください。